

東京建物 Brillia HALL (豊島区立芸術文化劇場) 情報誌

Makuai

マクアイ

豊島区 × ART × CULTURE

2020.3

2号

TAKE FREE

東京建物 Brillia HALL こけら落としシリーズ

ミュージカル

ヘアスプレー

インタビュー 渡辺 直美

「新 陽だまりの樹」インタビュー 上川 隆也
鼓童 × ロベール・ルパーージュ〈NOVA〉



トニー賞を8部門受賞した大ヒットブロードウェイミュージカル『ヘアスプレー』が、日本人キャスト版として東京建物 Brillia HALL (ブリリアホール) で初上演されます。映画版を観たときからこの作品のファンだという渡辺直美さんに、意気込みをお伺いしました。

わたなべ なおみ
渡辺 直美

吉本興業所属。2007年にピン芸人としてデビュー後、ビヨンセのモノマネで注目され、人気テレビ番組『笑っていいとも!』のいいとも少女隊に起用されるなどお茶の間の人気者に。その後はバラエティ番組にとどまらず、ドラマやCMなどに多数出演。個性的なメイクやファッションも人気を集めている。

公演情報

ミュージカル ヘアスプレー

2020年6月14日(日)～6月28日(日)

公演スケジュール

6/14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
12:30	+	+	+	+	+	●	+	+	+	+	+	+	+	●
13:00	●	休演日	●	●	●	+	●	●	休演日	●	●	●	●	+
17:30	+	+	+	+	+	●	+	+	+	+	+	+	+	●
18:00	●	●	+	●	+	+	+	●	●	+	●	+	+	+

現代にも通じる普遍的なテーマと大切なメッセージを 私なりのトレイシーでお届けします

Q『ヘアスプレー』への出演が決まって
今どんなお気持ちですか？

もともと映画版の『ヘアスプレー』が大好きで、映画を観たときから、もしこれをして日本でもやるなら私がトレイシー役をやりたいと思っていました。だから出演が決まったときは「まさか!」と驚きましたし、夢が叶って本当にうれしかったです。ただ、実はクールでカッコよくいたい自分がいって人前でもかわいい部分を見せることがあまりなくて。でも、今回演じるトレイシーはティーンの子なので、その若さや元気さ、かわいらしさや純粋さを体いっぱい

表現できるように頑張りたいですね。

Qミュージカルの経験は？

20代前半に一度だけ出演したことがあって、そのときは同世代の若い人が多い作品でした。今回は母親役の山口祐一郎さんをはじめベテランの方が揃っていて少し緊張もありますが、みなさん優しい方ばかりで私を支えてフォローしてくださるので力強いですし、本番では私が座長としてひっぱっていけるようにしたいと思っています。

Q作品のテーマについてどう考え、
どう伝えていきたいですか？

実際の1960年代は今からは考えられないくらい差別がひどかったと思います。ニューヨークで生活していると、人種や宗教による生活や文化の違いをとて感じますが、かける言葉一つとっても、何がOKで何がNGなのかがとても難しく。しかも今って、その基準がすぐに変わってしましますよね？ 5年前は許されていたことが今では絶対にありえないことになってしまったり。ただ、そこで間違っている人に対して頭ごなしに否定するのは

なく、「みんなを変えて行こうよ」というポジティブなメッセージの投げかけ方ができるのがこの作品の魅力だと思うので、その世界観は大切にしたいです。

Q原作は英語ですが、日本語で演じる
ことで苦労していることがあればお聞かせください。

そもそも英語で歌うことがあまりなかったのですが、日本語だから歌いにくいというのはないですね。作品ファンの中には日本語歌詞に抵抗があるという方もいらっしゃるかもしれませんが、この作品が日本で上演

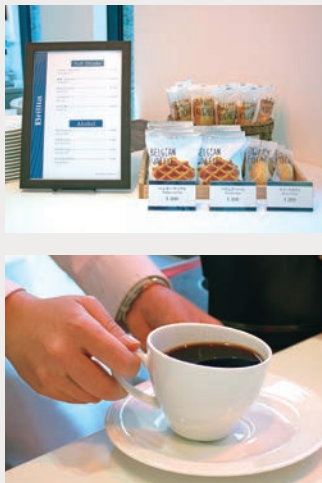
“MAKUAI”にちょっと一息。 劇場スポットインフォ

観劇の幕間や前後の時間を過ごすロビー
遊びどころあふれるチェアにも注目を



観劇の高揚感を演出するエントランスだけでなく、劇場内にはこだわりのアイテムが並んでいます。各フロアに置かれているチェアもその一つで、導線を邪魔しないようコンパクトでありながら、滑らかな曲線が優しい印象です。

観劇前や幕間に休憩したり、観劇後に待ち合わせをしたり、利用方法はその人しだい。今では、早めに劇場に来て記念撮影をするお客様もいるようで、今後はフォトスポットとしても人気になりそうです。



劇場に来たという高揚感を楽しみながら
「ハレの時間」を思い思いに過ごす

劇場の1階・2階ホワイエにあるカフェには、コーヒーや紅茶などの定番メニューだけでなくスパークリングワインもあり、観劇という「ハレの時間」をより盛り上げてくれます。また、軽食も用意されているので、小腹がすいたときにも便利。客席への持ち込みはできませんので、ホワイエやロビーでお召し上がりください。もちろん、フロアチェアでも飲食が可能です。ドリンク片手に観劇までのドキドキワクワク感を高めていく。そんなひとときも、劇場の過ごし方の一つですね。

Q 今回演じるトレイシーと自分で
重なる部分はありますか？

トレイシーは一見元気でキュートな女の子ですが、とても芯が強い。そして、自分の意見を伝えるのがうまくて人間力が

されることの意味を考えると、伝えるべき大切なテーマやメッセージを自分たちの言葉で届けることが一番大切だ。そこには言葉の壁などなく観客みんなが舞台を楽しむ風景があって、とても刺激を受けます。そういう作品と同じように、見ている人が内側から熱くなって楽しんでもらえるようにトレイシーを演じたいです。

Q 作品に流れる音楽の魅力を
教えてください。

曲調やテンポが異なる曲がとめどなく流れるので、最後まで飽きずに楽しんでいただけだと思います。1曲目の『グッドモーニング ボルティモア』が皆さんの心をつかめるかどうかのカギになるので絶対に歌いこなしたいと思っているのですが、これが難しくて(笑)。全体の稽古

高く、自分の意思をしっかり持った強い人というイメージです。それに、感受性が強いのも魅力かな。私はオンとオフとで正反対の面があるのですが、オンのときの自分とはトレイシーと似ている気がします。

Q 歌やダンスの稽古は順調ですか？

練習を始めた1年前に比べると、だいぶ歌えるようになりました。ここからもっと成長し、自分なりのアレンジやトレイシーのキャラクターを投影しつつ作り上げていきたいです。きっとこれから稽古を重ねて、ほかのキャストたちと合わせていく中で出来上がるのではないかと。ダンスは、基本的に一人のことが多かったのですが、実は人と合わせたことがなくて。しかも、部長のように上に立つ役割が得意ではないんです。今回は座長と

が始まるまでに完璧に仕上げたいです！

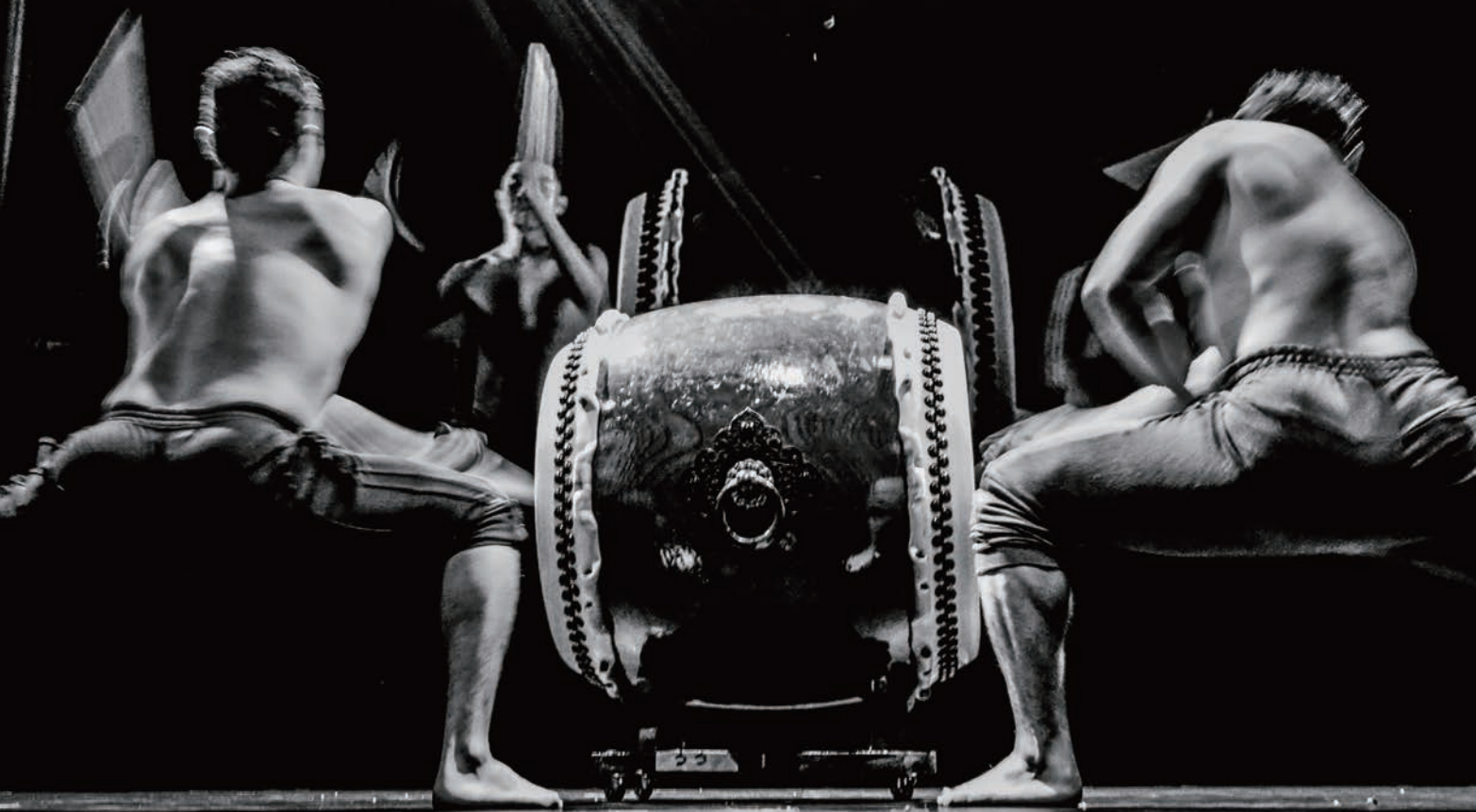
Q 読者のみなさんに
メッセージをお願いします。

今回、オープンしたばかりの劇場で公演させていただくということで、大変光栄であるとともにプレッシャーも感じています。でも、この人生最大の山場を越えてその先の光景を見るためにも、これをポジティブに、エネルギーに変えていきたいです。池袋に新しい風を吹かせられるような作品にしたいと思うので、ぜひ劇場に足を運んでください！

いうこともあり、そういった苦手なことも克服して、リーダーシップをとれるようになりたいですね。

NOVA

KODO &
Robert Lepage



© 伊藤大輔

世界初演となる新・視聴体感芸術を体感して

“映像の魔術師”と言われ、さまざまな分野の舞台で観客を魅了する演出家ロベール・ルパージュと、その強烈なリズムと鼓動で太鼓アンサンブルという新しい伝統を佐渡から世界中に響かせてきた「鼓童」。両者が融合し未知の新世界〈NOVA〉を創り出します。そのテーマは「音を見る」。

近年、ルパージュはオペラ、サーカス、そして鼓童に関心を向けてきました。「それらに共通するのは厳しさと規律、さらに鍛錬から生まれる超人的な技術と芸。その技は、五感を呼び起こし、最終的に人間の自由、そして究極の喜びに到達します」AIに支配され、デジタル文明が謳歌する今、それに対抗できるのは、超人的な“神ってる”パフォーマンスであるとルパージュは言います。

鼓童は、佐渡島という思いきり太鼓をたたける環境を生かし、徹底した音の基礎作りや訓練から、類まれなる音世界を創り上げてきました。一方ルパージュは、日本に滞在し、歌舞伎や文楽、能に理解を深める中で、日本の伝統芸能に奥深さとそこに内在する

自由を見出してきました。そんな両者の出会いは3年前。ルパージュが佐渡を訪れ、鼓童の大家族的な共同生活やその哲学に触れました。「一見、規則でがんじがらめなようで自由な創造ができる鼓童の“音”を、ルパージュの魔術で可視化したらどうなるか」こうした興味が、このプロジェクトのはじまりです。「作品作りは両者で課題のキャッチボールから始まった」と話す音楽監督の住吉佑太さん。2年の月日の中でプロットから肉付けし、ロジカルながらも一瞬のひらめきをキャッチする、それがルパージュの真骨頂。両者の出会いがどんな音と物語を生んだのか、どのように音を可視化したのか。この劇場であなたの五感で思いきり体感してください。

公演情報

鼓童×ロベール・ルパージュ〈NOVA〉

2020年5月23日(土)～5月31日(日)

開演14:00(29日のみ19:00) 27日休演日

詳細は公演スケジュールをご覧ください



©Elias Djemil-Matassov



©V. Tony Hauser

出演：太鼓芸能集団 鼓童

52の国と地域で6500回を越える公演を行う、国際的な公演活動を展開するプロの太鼓芸能集団。

演出：ロベール・ルパージュ

演出家だけでなく、脚本家、俳優、映画監督としても活躍。独創的なアプローチで世界的な賞賛を得ている。

作品にゆかりのある土地での上演 お客様と一緒に作り上げたい

「手塚先生の作品は、常に人を描いています。登場人物が何を思い、どんな目線でどう考えるのか。たとえ登場するのが動物であったとしても描き方は同じ。だからこそ読む人の心を打ち、今でも愛されているのだと思います」
手塚作品の魅力をこう話す上川さんは、手塚治虫にゆかりのある土地でのこけ

「今回の役は初めてですから、物語で出会う人も当然初めて出会います。なので、これまでに共演した方にも初めての方にも新鮮な気持ちで臨みたいのです。また、脚本も演出も前回とは違うので、どのような作品に仕上がるのか自分自身でも楽しみです」と、新しい視点で描かれる作品に対して期待ものぞかせていました。

ら落としシリーズ公演について「僕たちも『手塚治虫先生が作品を書いた土地で上演するんだ』という気持ちをもつて演じますし、地元の方にも近い距離感で、地元の名物だと思って観に来ていただきたいと思います。舞台での芝居はお客様によって作られ、日によって変化する有機的なもの。早く空間と自分の体をなじませ、その場その場を楽しみたい」と思いを伝えてくださいました。新しい物語となった『新陽だまりの樹』をぜひ劇場でご覧ください。



photo/中野 理

かみかわ たかや 上川 隆也

大学在学中の1989年に演劇集団キャラメルボックスに入団。1995年のNHKドラマ『大地の子』で主役に抜擢され、その演技が大きな注目を集める。その後は舞台、テレビ、映画だけでなく声優としても活躍している。

公演情報

新 陽だまりの樹

2020年4月3日(金)～4月19日(日)

公演スケジュール

4/	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	
12:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
13:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
17:00	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+
18:30	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+	+

詳細は左ページをご覧ください

としまチケットセンター

観劇のスタートはチケット購入から！ 劇場とお客様をつなぎます

としまチケットセンターでは、WEB、電話、対面の3つの方法でチケットの購入が可能。「観劇はチケット購入から始まるので、演目への期待にお応えできるよう、気持ちよく対応していきたい」と話すスタッフは、さまざまなジャンルに精通しています。チケットを購入するだけでなく、今後上演予定の演目や公演の内容、劇場についてなど、気になることがあれば気軽に質問してください。

※としまチケットセンターでは当日券の販売は行っておりません。



住所：東京都豊島区東池袋1-20-10 としま区民センター 1階 窓口営業時間：10:00～19:00（臨時休業あり）

WEBで予約・購入

- 1 としまチケットセンターの
予約・購入ページから申し込み



東京建物 Brillia HALL

<https://toshima-theatre.jp/ticket/>

※24時間受付、座席選択が可能です。
※発売日は10:00より受付開始です。

- 2 お支払い・チケット引取り方法を選択

- 3 公演当日までチケットを保管して劇場へ！

電話で予約・購入

- 1 としまチケットセンターに電話

0570-056-777 10:00～17:00
(臨時休業あり)

- 2 としまチケットセンターまたは
セブン-イレブンで支払い、引取り

2020.4~2020.10

公演スケジュール

2020年3月6日時点

チケット料金 問い合わせ先

最新公演情報は
WEBページで!<https://toshima-theatre.jp/>

東京建物ブリリアホール



新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、公演の中止・延期が生じる場合がございます。

4/3(金)~4/19(日)

発売中

新 陽だまりの樹

手塚治虫による日本の長編漫画を原作とした舞台劇。
それぞれの時代に生きる者は、それぞれに役割を持ち、
その役割を全うする為に、精一杯生きていく……。

¥S席11,000円、A席7,700円、B席5,500円

園キョードー東京 0570-550-799



4/24(金)~5/6(水)

家族のはなし PART I

※としまチケットセンターでの取扱いはなし。

「満劇」の作品の中でも“笑って泣ける”と特に好評な2作。
今作からは新たに片桐仁が加入。さらにブラッシュアップ
され、いよいよ東京での上演が実現!

¥S席10,000円、A席8,000円、車イス席10,000円

園「家族のはなし PART I」公演事務局 03-6206-1820



5/10(日)

発売中

沖縄芸能フェスティバル

東京2020オリンピック・パラリンピック記念。琉球舞踊
からポップスまで伝統芸能の魅力を堪能できます!¥SS席7,000円、S席6,000円、A席4,000円、
B席3,000円(豊島区民割引有)

園沖縄芸能フェスティバル2020実行委員会 03-3281-4320



5/16(土)

発売中

不戦賛歌

ベートーヴェン交響曲第9番オーケストラ演奏による
舞台劇。平和を希求するメッセージを発信します。

¥全席指定3,500円(豊島区民割引有)

園社会福祉法人地球郷 みつばちブンブン 03-3954-0839



5/23(土)~5/31(日)

発売中

鼓童×ロバール・ルパージュ〈NOVA〉
(世界初演)“音の視覚化”を図りながら、人間の本质を伝える挑戦が始
まる。¥S席9,500円、A席7,500円、B席6,000円、
C席5,000円(豊島区民割引有)

園チケットスペース 03-3234-9999



6/6(土)~6/7(日)

5/1(金) 発売

ファンタジック・オーケストラミュージカル
『スサノオと美琴〜古事記〜』

——清さ心が世界を救う——

2018年新国立劇場にて好評を得た舞台の再演が決定。

¥S席12,000円、A席10,000円、B席6,000円
(豊島区民割引有)

園一般社団法人日本文化創成協会 03-6804-6807



6/14(日)~6/28(日)

3/28(土) 発売

ミュージカル『ヘアスプレー』

2003年トニー賞最優秀ミュージカル作品賞を含む8部門
を受賞。自分らしく前向きに生きる人々の姿を描くミュー
ジカルが、ついに日本人キャスト版として初上演!

¥S席13,500円、A席9,000円、B席4,500円

園帝国劇場内「ヘアスプレー」公演係 03-3213-7221

※一般発売初日は電話、WEBのみ受付、窓口販売なし。



7/5(日)~7/26(日)

一般:4/4(土) 発売

豊島区民先行抽選:3/25(水)~3/31(火)

ミュージカル『四月は君の嘘』

新川直司による大人気漫画がついにミュージカルに。

¥S席13,500円、A席9,000円、B席4,500円

園帝国劇場内「四月は君の嘘」公演係 03-3213-7221

※一般発売初日は電話、WEBのみ受付、窓口販売なし。



8/2(日)~12(水)

一般:3/28(土) 発売

豊島区民先行:3/21(土)~

ミュージカル『ピーターパン』

森新太郎が「ピーターパン」の演出に初挑戦。10代目ピー
ターパン役吉柳咲良とフック船長役松平健のコンビにも
注目!¥S席(1・2階)おとな9,000円 / こども5,500円、
A席(3階)おとな5,000円 / こども3,000円

園ホリプロチケットセンター 03-3490-4949



8/22(土)~9/20(日)

一般:4/11(土) 発売

豊島区民先行抽選:4/4(土)~4/7(火)

ミュージカル『スクールオブロック』

アンドリュー・ロイド＝ウェーバーの大ヒットミュージカルが
遂に日本人キャストで上演決定!

¥S席14,000円、A席9,500円、B席6,500円

園ホリプロチケットセンター 03-3490-4949



9月下旬開幕

歌舞伎ウィーク

シネマ歌舞伎 / 松竹歌舞伎

10月開幕

劇団☆新感線『神州無頼街』

旗揚げ40周年メモリアル興行は幕末舞台の“いのうえ歌舞
伎”!!

※未定 | 園株式会社ヴィレヂ 03-5361-3027



※豊島区民割引はとしまチケットセンターのみ取り扱い

東京建物 Brillia HALL

HAREZA
IKEBUKUROTOSHIMA
International City
of Arts & Culture
国際アート・カルチャー都市としま公益財団法人
としま未来文化財団
Toshima Mirai Cultural Foundation《編集・発行》豊島区立芸術文化劇場(公益財団法人としま未来文化財団)お問い合わせ:劇場運営課広報グループ TEL 03-5924-6611
2020年3月25日発行
本誌掲載の情報は予告無く変更する場合があります。最新情報・詳細はホームページ(<https://toshima-theatre.jp/>)にてご確認ください。